

# 早期発見の目安



## 家族がつくた

認知症でも安心して暮らせる社会をめざして。

公益社団法人 認知症の人と家族の会

## 「認知症」早期発見のめやす

### 物忘れがひどい

- 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを何度も言う・問う・する
- しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

### 判断・理解力が衰える

- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない
- テレビ番組の内容が理解できなくなった

### 時間・場所がわからない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある

### 人柄が変わる

- 些細なことで怒りっぽくなった
- 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

### 不安感が強い

- ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える

### 意欲がなくなる

- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる



●「公益社団法人 認知症の人と家族の会」では、会員である認知症の人や家族、専門家の意見や経験をまとめ、日々の暮らしにおける、**認知症の始まりではないかと思われる言動の目安**を作りました。

医学的な診断基準ではありませんが、いくつか思い当たることがあれば医師などの専門家に相談してみるのもよいでしょう。

認知症は早く見つけて早く対応すれば、本人にとっても家族にとっても、それ以後の生活の質を大きく改善させることにつながります。

「家族の会」の会員の経験が、みなさまのお役に立てば幸いです。